

中部国際空港が仕掛けるインバウンド戦略 ～愛知エリアが持つ巨大な伸びしろに着目～

インバウンド後進地域と言われて久しい愛知・名古屋エリアですが、ここには海外富裕層が求める Culture & Nature（文化と自然）が豊かに存在し、インバウンドビジネスには巨大な伸びしろがあることは、1月の定例会で講演された専門家の指摘からも明らかです。

その伸びしろを顕在化すべく、当地の海外からの玄関口である中部国際空港が新たな事業を推進しているので、先頭に立って戦略を練っている森勇樹氏と満沢康裕氏に解説していただきます。

中部国際空港には欧米豪便が無くなった経緯、航空会社の収支のしくみや路線の決め方、それをふまえて再誘致するには何が必要か？ 空港会社と協会との共創も念頭において共に議論します。

報告者 中部国際空港株式会社

地域ブランド共創室 主査 森勇樹氏、満沢康裕氏

日 時 令和8年3月25日(水)

定例会開始 18:00～

懇親交流会 20:00～

交流会終了 21:00

会 場 ニパチプラス（中区錦 2-7-25 や台ずし錦二伏見町 3F）

定 員 : 40名（リアル参加）

参加費 定例会 : 2千円（会員は無料、Zoom 視聴も可能）

懇親会 : 4千円

連絡先 一般社団法人 愛知インバウンド協会 栗津啓介

URL : <https://inbound.aichi.jp/>

メール : info@inbound.aichi.jp



*事前に入会ご希望の方は、右のQRコードからお手続きください。

なお、入会申込には現会員からの紹介が必要となります。

